

オーケストラ



福山市立長浜小学校
5年学年通信 No.34
令和5年10月5日

学びの多き社会見学パート1

9月27日は、広島市内に社会見学に行ってきました。午前中は、マツダミュージアムで新車の乗車体験やマツダの歴史、車が出来るまでについて教えていただきました。普段押したら絶対いけないボタンやアクセル、ブレーキなどを思いっきり触らせてもらうことができ、子どもたちは大興奮していました！また、たくさんの種類の車を間近で見たり、話を聞いたりすることで、学びの多き時間になりました。



社会見学では、まず、初めにマツダでこれまでのマツダについて学びました。マツダを作った人は松田重次郎という人でした。最初、マツダはコルクを作る会社でした。その後、車を作り出しました。今は、地球に優しく走る爽快感の味わえる車になっていてすごいと思いました。そして、こわれてもリサイクルしているからすごいな~と思いました。次に、NHKでは、ニュースの作り方を学びました。情報を集め、原稿をチェックし、練習した後放送することがわかりました。たくさんの手間をかけてニュースができていることを知りました。そして、この社会見学を通じて、人のためにがんばる心を学びました。(小阪 壮真)

マツダミュージアムでは、車に乗ることが出来たので、うれしかったです。初めていろいろなボタンを押せました。回すところもあったので、くるくる回しながら、ここはどのボタンなのか考えながら乗りました。そして、マツダミュージアムでは、車のマークの名前が「魂動」だということを知りました。NHKでは、NHKがローマ字で略されていることを初めて知りました。NHKもいろいろな体験をさせていただけて嬉しかったです。どーもくんが自分の動きの真似をするコーナーがあって、水しぶきやパンチしてきたり、キラキラした黄色が出てきたので、びっくりしたけれど、楽しかったです。(今川 恵梨香)

今回の社会見学で学んだことは、車の作り方と歴史、テレビ番組の作り方と放送までの流れを勉強してもらいました。マツダミュージアムでは、新車に乗りました。本当に運転している気分でもとても楽しかったです。短い時間でも、たくさんのが知れたのでうれしかったです。NHK ハートプラザでは、ニュースは私達より小さな子でもわかるように例えば「落雷」ではなく、「かみなり」と伝えていて教えていただきました。どーもくんのAIも楽しかったです。最後の社会見学が楽しかったです。(虎岩 咲空)

今回の社会見学では、「マツダミュージアム」と「NHK ハートプラザ」に行きました。「マツダミュージアム」では、車の歴史や車の種類、工場見学などたくさんのことを体験させていただきました。マツダミュージアムの見学で1番心に残っているのは、車の歴史です。「いつ、どこで、何台発表されたのか、どんな種類の車なのか。」をくわしく教えていただきました。またいろいろな車、新車に乗るお楽しみの時間もらせていただきました。これからの社会科の学習で役立てていきたいです。

次に行ったのは、「NHK ハートプラザ」です。「お好みワイド広島」ができるまでのしょうかいをしていただきました。1つの番組に対して何人ものスタッフさんや出演者のみなさんの支えがあってこそ、完成できるのだなと思いました。お弁当は平和公園で食べました。このきれいな場所で、原子爆弾が落とされたなんて考えられませんでした。小学校最後の社会見学は最高の思い出になりました。(林 美憂)

